

さくらがわ

市議会
だより



平成28年 5月15日



当市ホームページの
市議会情報ページへ
アクセスできます。



つくし湖 (真壁町椎尾地内)

平成28年度予算可決 一般会計 179億7,000万円

- 平成28年度 予算可決…②
- 予算に関する大綱質疑…④
- 議案審議…⑥
- 審議された議案と結果…⑦
- 一般質問…⑧
- 視察レポート…⑪
- 委員会報告…⑫
- 私のメッセージ…⑭
- 議会日誌…⑭



さくらがわ市議会だより 43号

2016年(平成28年)5月15日発行

発行：桜川市議会 編集：桜川市議会広報特別委員会
〒3009-1292 茨城県桜川市岩瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.jp
TEL 0296-751311
FAX 0296-756633

私のメッセージ



信山 克雄さん
桜川市長方

「住んでよかった」と言われるまちへ

私たちの住む桜川市は、南に筑波山を望み、中央に桜川が流れ、風光明媚な住みよい街と私は思っています。人命にかかわるような土砂崩れや水害のような大きな災害があるではなし、高速道路のインターチェンジがあり、隣にはつくば市、首都圏へも2時間余りの通勤圏に位置しています。しかし、合併以来10年がたち、合併当初より10%以上の人口流出で、人口減少の一途をたどっています。このままの状態を放置してしまいますと、余り遠くない将来に、限界集落になってしまうのではと危惧しているのは、私だけなのではないでしょうか。

つくばエクスプレスの延伸、片側2車線の幹線道路、公式試合を誘致できる規模の施設、これからの高齢化社会に対応した市民が気軽に集い、憩える段差のない駐車場をあわせ持つ公共施設等、50年後100年後を展望したまちづくりが必要なのではないでしょうか。

鶏が先か卵が先かではありませんが、何より優先されるべきことは、まず若者の働く場所の確保です。それには企業の誘致ですが、企業は決まればすぐにでも稼働しなければ、企業自身が時代の変化に取り残されてしま

います。インフラのしっかりしたところでないと、企業は相手にはしてくれません。それなりの規模の道路、工場敷地の確保、整備等を整えてから、誘致に当たらなければ誘致の話聞くどころか振り向いてくれません。

総花的さばにあれもこれもとは言えないかもしれませんが、できることから着実にいき、誰もが「住んでよかった。できることなら桜川市に住みたい」と言われるように、それぞれの立場の人が力と知恵を絞り、吟味し、着実にまちづくりをしたいものです。

編集後記

熊本・大分を震源とした巨大地震が発生し、多くの方々が被災しました。亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

5年前に東日本大震災で被災した当時を思い起こし、被災された方々の心痛を思えば、いたたまれない気持ちです。震災後、災害対策に取り組んでまいりましたが、現実に自然の脅威に遭

遇すると、無力さを感じざるを得ません。今後、想定される巨大地震に対しても、さらに心して防災・減災対策に取り組んでいかなくてはなりません。自助・共助・公助のそれぞれの役割を踏まえ、それぞれの立場で互いに連携しながら、万全な備えを構築してまいります。



萩原剛志

議会広報特別委員会

委員長 萩原 剛志 副委員長 榎戸 和也
委員 市村 香 委員 菊池 伸浩
委員 大山 和則 委員 谷田部由則
発行責任者 議長 潮田 新正

次の定例会は
6月14日(火)
開会予定です。
みなさまの傍聴をお待ちしています

議会日誌

- 2月
 - 1日 議会運営委員会視察研修
 - 17日 総務・文教厚生常任委員会
 - 19日 議会全員協議会
 - 22日 建設経済常任委員会
 - 24日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 3月
 - 1日～11日 第1回定例会
 - 7日 議会広報特別委員会
 - 8日 総務・文教厚生・建設経済常任委員会
 - 11日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 4月
 - 11日 議会全員協議会
 - 14日 議会運営委員会視察研修
 - 20日 議会広報特別委員会
- 5月
 - 6日 議会広報特別委員会